平成27年度　理学系研究科合同防災訓練［第1部：避難訓練］進行表

実施：平成27年5月14日（木）14:40-15:15

【想定】

1.平日昼間（授業中）に震度6弱の地震が発生

※余震による非構造部材の落下、転倒による被害に備えるため、本震発生後に一旦全員建物外へ避難　（1号館においては、自力避難困難者の避難支援）

2.化学館においては、化学薬品による火災発生を想定する。

［雨天時］第1部の避難訓練は中止とし第2部個別訓練（消火訓練など）を実施します。なお、中止の場合は、訓練当日の午前10時過ぎに専攻等宛てお知らせします。

［第1部：避難訓練］

時刻	理学系災害対策本部	号館災害対策部	教職員・研究員・学生等	補足説明
10:00	告知・設営（安田講堂前エリア・三四郎池エリア、演習場所）			・天候不順時、訓練内容確認 ・告知（安田講堂エリア・三四郎池エリア） ・設営（消火訓練・救出救助訓練・煙ハウス）
	訓練時使用する通信機器（トランシーバー）の応答確認	本部からの確認に応答する（2号館・3号館）		応答確認（本部⇔2号館・3号館）、要PHS
13:00	本郷消防署到着（ワゴン車・ポンプ車）			本郷消防署・理学系担当部署による個別訓練設営（消火訓練・救出救護訓練・煙ハウス） ※3号館の個別訓練設営については、別紙参照のこと
13:45	事前打合せ（本郷消防署・災害対策本部員）			打合せ場所（理1号館西棟205号室）
14:00	避難場所・演習場所案内・待機			理1号館西棟防災センター⇒避難場所（安田講堂エリア・三四郎池エリア）⇒化学本館学生実験室（想定災害：火災）
14:39	♪防災訓練事前アナウンス♪	♪防災訓練事前アナウンス♪	♪防災訓練事前アナウンス♪	[放送内容] ♪「こちらは理学系防災センターです。これから避難訓練を行います。この放送の後，緊急地震速報が流れ強い地震が発生します。（引き続き英語でアナウンス）」♪
14:40	♪（震度6弱）地震発生♪ [緊急地震速報放送受信] 上記放送後約10秒後に揺れ始め30秒間続く [初期行動]　※[1.1.1]参照 ・揺れている間は動かない ・身の安全を確保（特に頭部） ・ドアを開けて脱出口を確保	♪（震度6弱）地震発生♪ [緊急地震速報放送受信] 上記放送後約10秒後に揺れ始め30秒間続く [初期行動]　※[1.1.1]参照 ・揺れている間は動かない ・身の安全を確保（特に頭部） ・ドアを開けて脱出口を確保	♪（震度6弱）地震発生♪ [緊急地震速報放送受信] 上記放送後約10秒後に揺れ始め30秒間続く [初期行動]　※[1.1.1]参照 ・揺れている間は動かない ・身の安全を確保（特に頭部） ・ドアを開けて脱出口を確保	[緊急地震速報放送内容]　※[1.1.6]参照 「NHK音（2回）」→「緊急地震速報（Earthquake early warning）」→「大地震です」→「予測震度は6弱」→「安全な場所で身を守ってください（Protect yourself in a safe place）」→「あと10秒（In 10 seconds）」→「あと5秒（In 5 seconds）」→「安全な場所で身を守ってください（Protect yourself in a safe place）」→「効果音」→「揺れが収まるまで、安全な場所で身を守ってください（Protect yourself in a safe place until the shaking stops）」→繰り返し
14:40	♪第1報♪ [安全確保指示]　※[1.1.1]参照 巨大地震発生後のアナウンス	♪第1報♪ [安全確保指示]　※[1.1.1]参照 巨大地震発生後のアナウンス	♪第1報♪ [安全確保指示]　※[1.1.1]参照 巨大地震発生後のアナウンス	[放送内容]　※[5.1]参照 ♪「こちらは理学系防災センターです。緊急地震速報が作動しました。安全を確保し次の放送指示まで待機してください」（引き続き英語でアナウンス）」♪
	[避難指示判断]　※[1.1.1]参照 研究科長・事務部長・総務担当で避難指示の判断を下す	[避難指示判断]　※[1.1.2]参照 号館長・安全衛生スタッフ・事務係長で避難指示の判断を下す		
14:43	♪第2報♪ [避難指示]　※[1.1.1]参照 建物安全確認と安否確認を目的とした避難指示	♪第2報♪ [避難指示]　※[1.1.2]参照 建物安全確認と安否確認を目的とした避難指示	♪第2報♪ [避難指示]　※[1.1.2]参照 建物安全確認と安否確認を目的とした避難指示	[放送内容]　※[5.1]参照 ♪「ただいま地震が発生しました。ヘルメットを被り避難して下さい。（引き続き英語でアナウンス）」♪
	[避難開始]　※[1.1.2]参照 ・火元、残存者、被害状況を確認しながら指定避難場所に避難 [初期対応開始]　※[2.2.4]参照 避難誘導等（1号館1F・屋外避難経路）	[避難開始]　※[1.1.2]参照 ・火元、残存者、被害状況を確認しながら指定避難場所に避難 [初期行動（火災発生建物）]　※[1.2.1]参照 ・火災発生を伝える ・119番通報、防災センター連絡 ・初期消火を行う ・防火扉閉鎖 [初期対応開始]　※[2.3.4]参照 火災対応、負傷者救助、避難誘導等	[避難開始]　※[1.1.2]参照 ・火元、残存者、被害状況を確認しながら指定避難場所に避難 [初期行動（火災発生建物）]　※[1.2.1]参照 ・火災発生を伝える ・119番通報、防災センター連絡 ・初期消火を行う ・防火扉閉鎖	[自力避難困難者対応]　※1号館西棟 ・自力避難困難者及び介助する者は、非常用階段避難車（キャリダン）を使用した訓練を行う。（予定） [避難訓練時の留意事項] ・訓練につき部屋施錠後避難 ・必要に応じ建物内に保安要員を置く ・エレベータ・1号館連絡通路の使用は禁ずる。※[1.1.3]参照 [訓練火災対応]　※化学本館(2階学生実験室) ・火災発生初期消火失敗による仮想119番通報（防セ） ・非常ベル鳴動2分後、警報音停止（防セ） ・防火扉復旧作業（防セ）
	[災害対策本部設置]　※[2.1.5]参照 災害対策本部班員は災害対策本部を設置 [環境安全本部報告（1回目）] 自衛消防隊副隊長（総務課長）は、部局災害対策本部の設置報告と連絡先を環境安全本部に報告	[号館災害対策部設置]　※[2.2.4]参照 指定避難場所に号館対策部を設置		・環境安全本部報告（連絡先：ext.22119） [報告事項] ①理学系災害対策本部の設置報告 ②理学系災害対策本部担当者及び連絡先（内線PHS） ③点呼確認および被害の状況についてはすべて「確認中」
	情報収集体制の準備完了	情報収集体制の準備完了		・2号館、浅野地区3号館は通信機器（トランシーバー）を使い、理学系災害対策本部との連絡に備える
	[初期対応]　※[2.2.4]参照 各専攻・施設より安否確認・被害状況等の情報収集を行う。必要に応じ、号館災害対策班に情報提供（指示） ※連絡がない場合、本部から状況確認の連絡を入れる	[初期対応]　※[2.3.4]参照 安否確認・被害状況等の情報収集 [報告・連絡調整] ※[2.3.4]参照 各専攻・施設は、安否確認の集計結果（避難者数）と被害状況を理学系災害対策本部に報告する。	[安否確認・被害状況報告]　※[2.3.4]参照 安否と被害状況を専攻・施設集計担当者に報告	
15:05	[安否・被害確認完了]　※[2.2.4]参照 訓練につき、状況確認は15:05時点で終了する。	[安否・被害確認完了]　※[2.3.4]参照 訓練につき、15:05時点の安否確認情報を災害対策本部に報告する。併せて被害状況・対応状況を報告する。		
	[報告・連絡調整] ※[2.2.4]参照 自衛消防隊長（事務部長）は、理学系安否確認情報（避難者数）及び被害状況を消防署員に報告する。			・2号館は玄関前にて避難人数確認後、セーフティエリア（懐徳館庭園）に移動
	[環境安全本部報告（2回目）]　※[2.2.4]参照 自衛消防隊副隊長（総務課長）は、「被害報告共通フォーマット」を用い理学系安否確認情報（避難者数）及び被害状況を環境安全本部に報告する。			・環境安全本部連絡先：ext.22119 [報告事項] ①「被害報告共通フォーマット【部局】」に基づく「点呼確認」および「被害の状況」を報告
15:10	[講評] 部局対策本部長（研究科長） 本郷消防署予防課	[講評] 部局対策本部長（研究科長） 本郷消防署予防課	[講評] 部局対策本部長（研究科長） 本郷消防署予防課	・2号館、3号館は号館長による講評
15:15	[避難解除] 避難訓練終了	[避難解除] 避難訓練終了	[避難解除] 避難訓練終了	補足）避難解除は応急危険度判定士の判断とする。　※[1.1.4]参照
	[個別訓練対応] 担当者は個別訓練演習場所で対応	[個別訓練対応] 担当者は個別訓練演習場所で対応	[個別訓練演習場所への移動開始]	

例）※[1.1.1]参照：防災行動マニュアルの該当箇所をご覧ください。

平成27年度理学系研究科合同防災訓練　避難場所略図

図1　理学部1号館、化学団地、通信機械室　指定避難場所

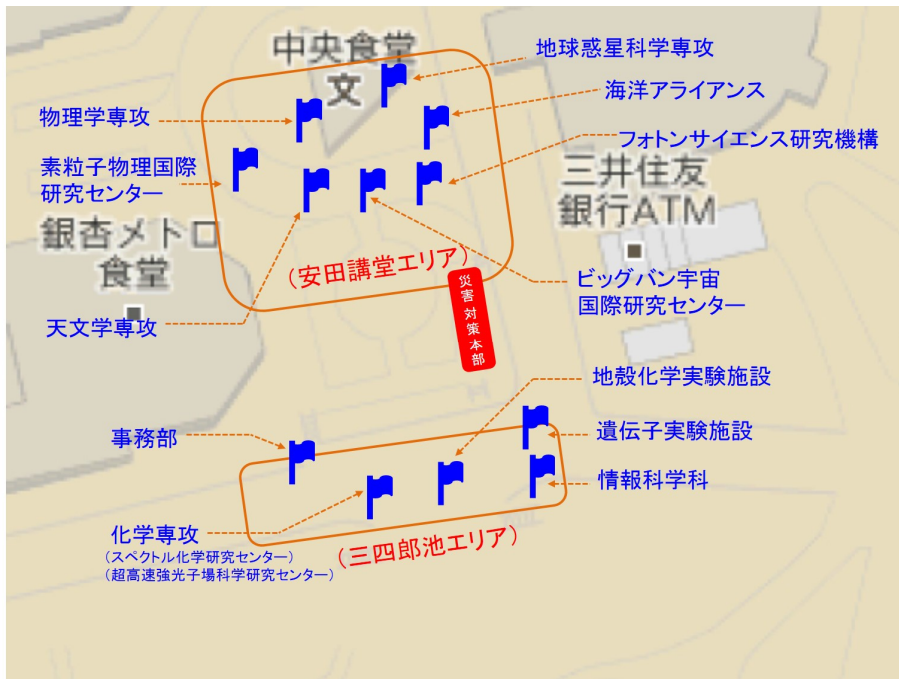

図2　安田講堂エリア・三四郎池エリア(専攻別)

図3　理学部2号館　一次避難場所・二次避難場所

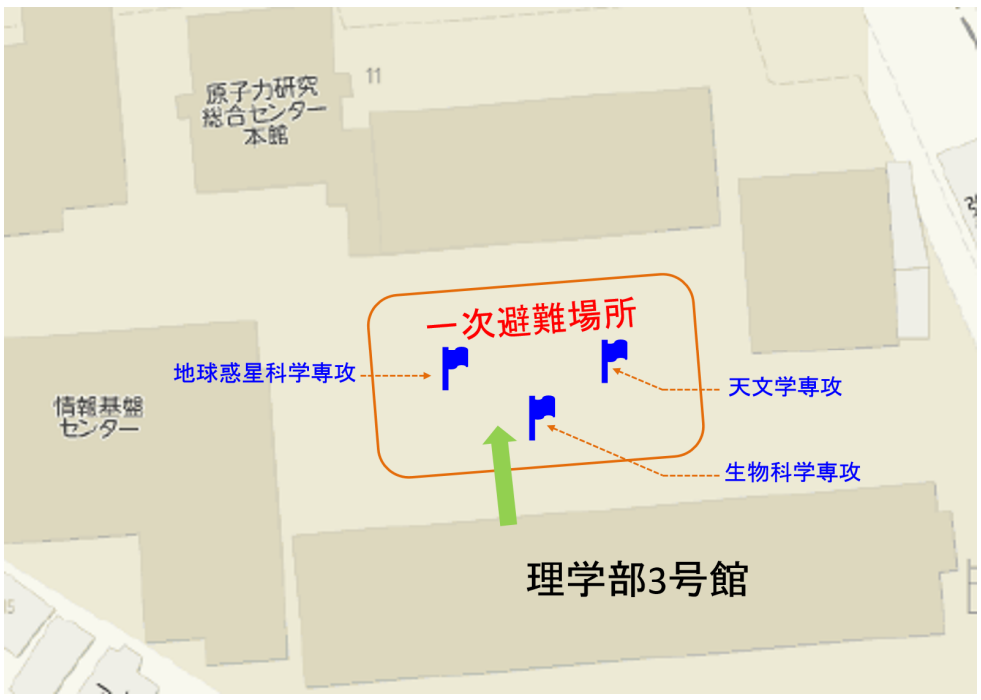

図4　理学部3号館　一次避難場所(専攻別)

平成27年度　理学系研究科合同防災訓練［第2部：個別訓練］進行表（案）

平成27年5月14日（木）15:25-15:55

［個別訓練・準備］

時刻	本郷地区（1号館・2号館・4号館・7号館・化学館・通信機械室）　※演習場所、下図参照			浅野地区（3号館）　※演習場所、3号館前
	消火訓練（本郷消防署）	救出・救護訓練（本郷消防署）	煙ハウス（本郷消防署）	消火訓練（根津出張所）
	担当：環境安全管理室	担当：経理チーム管理業務担当 総務チーム総務担当	担当：総務チーム総務担当 経理チーム管理業務担当	担当：環境安全管理室
10:00 13:00 14:30	[設営]※理学系 [消火訓練] 消火器（CO_2・2本、粉末1本、液化1本：展示用を含む） 消火具（CO2・2本）、ワイヤレスマイク、プロジェ [設営]※本郷消防署（ワゴン車・ポンプ車） [消火訓練] 水消火器（16本）、標的	[設営]※理学系 スチールロッカーまたはスチール棚、ブルーシート、担架（展示用を含む）、災害非常用具、軍手	[設営]※理学系 電気ケーブル（ドラム式）	[設営]※根津出張所（ワゴン車） [水消火器を用いた消火器使用法] 水消火器（5本）、標的、消火器（CO2・1本、粉末1本、液化1本：展示用を含む）

［第2部：個別訓練］

時刻	本郷地区（1号館・2号館・4号館・7号館・化学館・通信機械室）			浅野地区（3号館）
	消火訓練（本郷消防署）	救出・救護訓練（本郷消防署）	煙ハウス（本郷消防署）	消火訓練（根津出張所）
	水消火器を用いた消火器使用法 消火具を用いた初期消火 15min/班	救出・救護班訓練 ジャッキ・バール使用法、担架使用法 6～7min/3人	火災による煙を疑似体験 10sec/人	水消火器を用いた消火器使用法
	担当：環境安全管理室	担当：経理チーム管理業務担当 総務チーム総務担当	担当：総務チーム総務担当 経理チーム管理業務担当	担当：環境安全管理室
15:25	[演習場所へ移動] 演習場所（理1号館B2Fドライエリア）へ移動 [訓練参加者・見学者] 化学科3年生（約50人）、化学専攻外部進学生、生物学科4年生（約20人）、専攻・施設・センターより4人以上参加・見学 [班編成]※上記参加者を2班に分ける A班：化学科3年生（No.1～35）、外部進学生 B班：化学科3年生（No.36～）、生物学科4年生、その他希望者（初期消火班班員など）	[演習場所へ移動] 演習場所（理7号館と理1号館中央棟との間）へ移動 [参加者] 希望者 各専攻・施設・センターより3人以上参加・見学	[演習場所へ移動] 演習場所（理7号館と理1号館中央棟との間）へ移動 [参加者] 希望者 各専攻・施設・センターより4人以上参加・見学	[演習場所へ移動] 演習場所（3号館前）へ移動 [訓練参加者・見学者] 生物化学科3年生、その他希望者（初期消火班班員など）
15:25 15:40	[演習] A班：水消火器を用いた消火器使用法 B班：消火具を用いた初期消火 [演習] A班：消火具を用いた初期消火 B班：水消火器を用いた消火器使用法	[演習] 3人1組で実施する 転倒棚等で下敷きになった人を救出し、担架で搬送する	[演習] 火災による煙を疑似体験し、その対処方法を身に付ける	[演習] 水消火器を用いた消火器使用法
15:55	個別訓練終了 [後片付け] 水消火器の運搬 消火具演習で使用した器材の後片付け	個別訓練終了	個別訓練終了	個別訓練終了 [後片付け] 水消火器の運搬